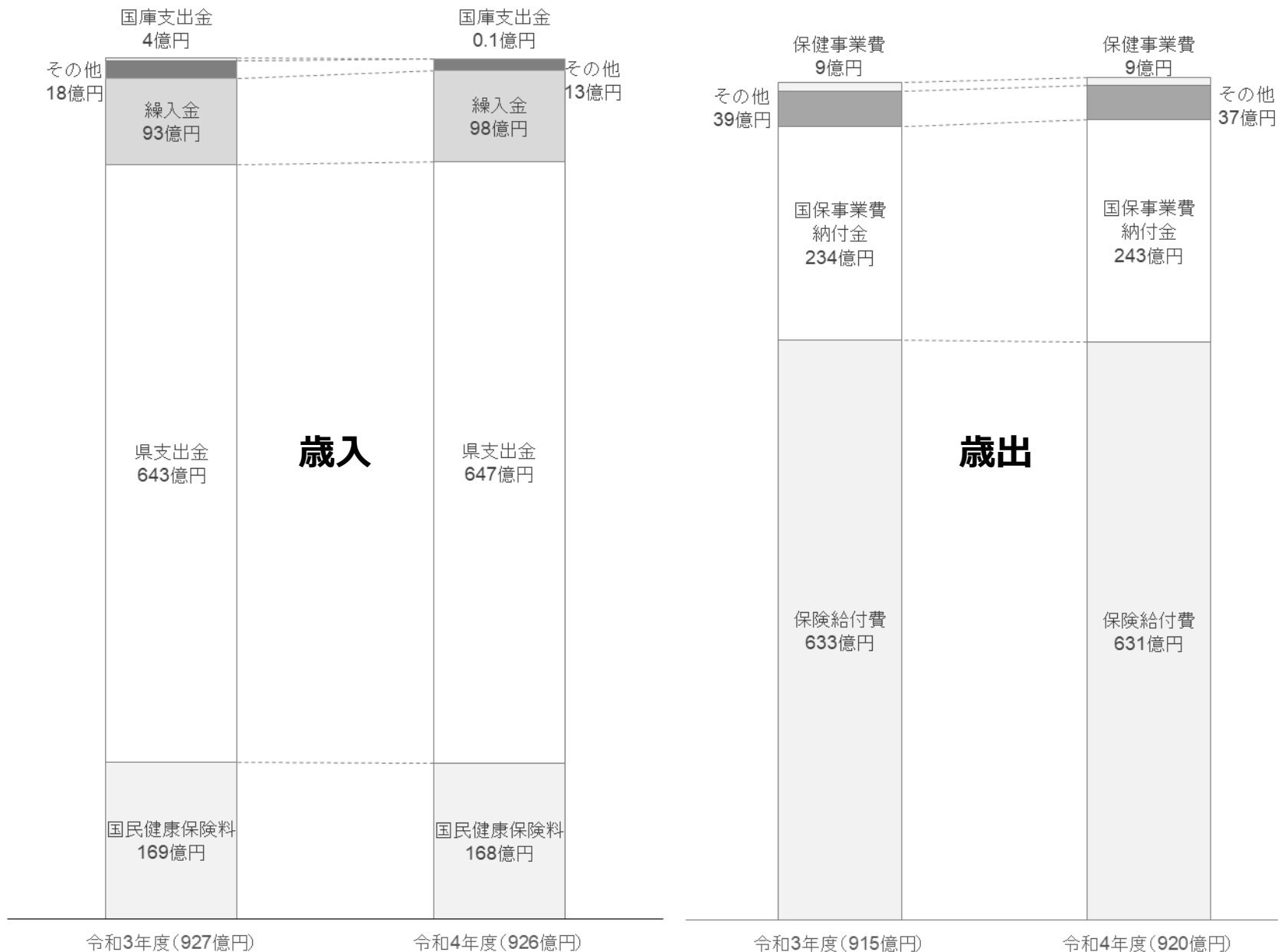


令和4年度
仙台市国民健康保険事業特別会計
決算(案)について

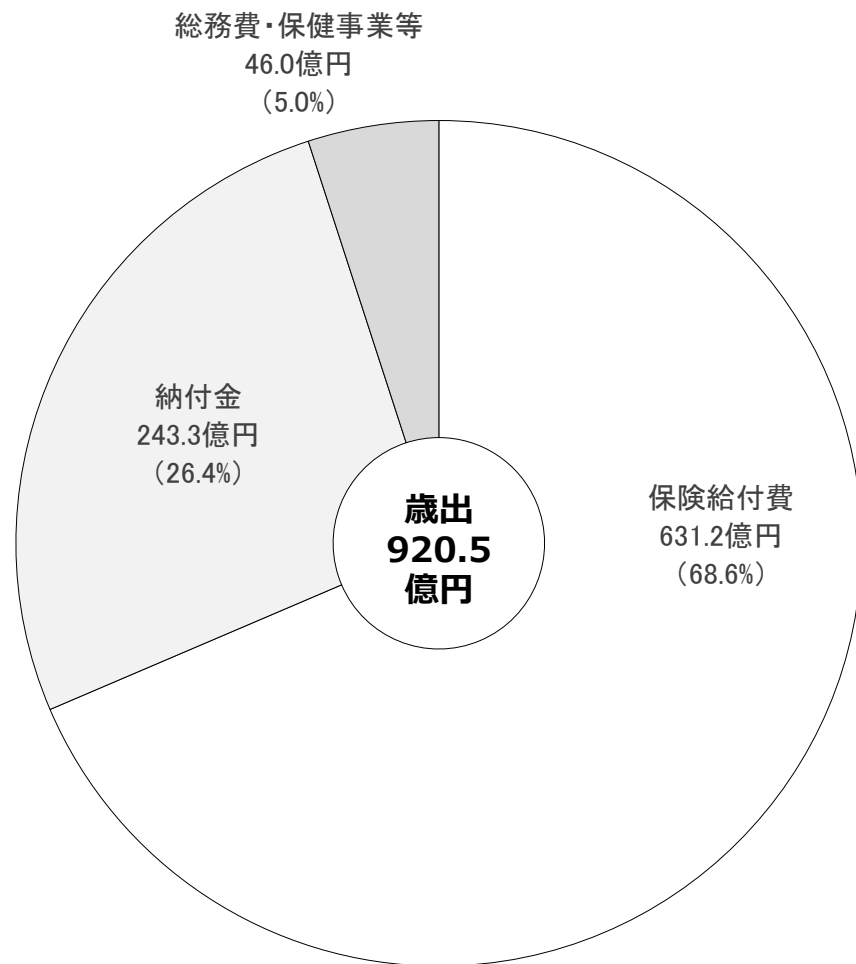
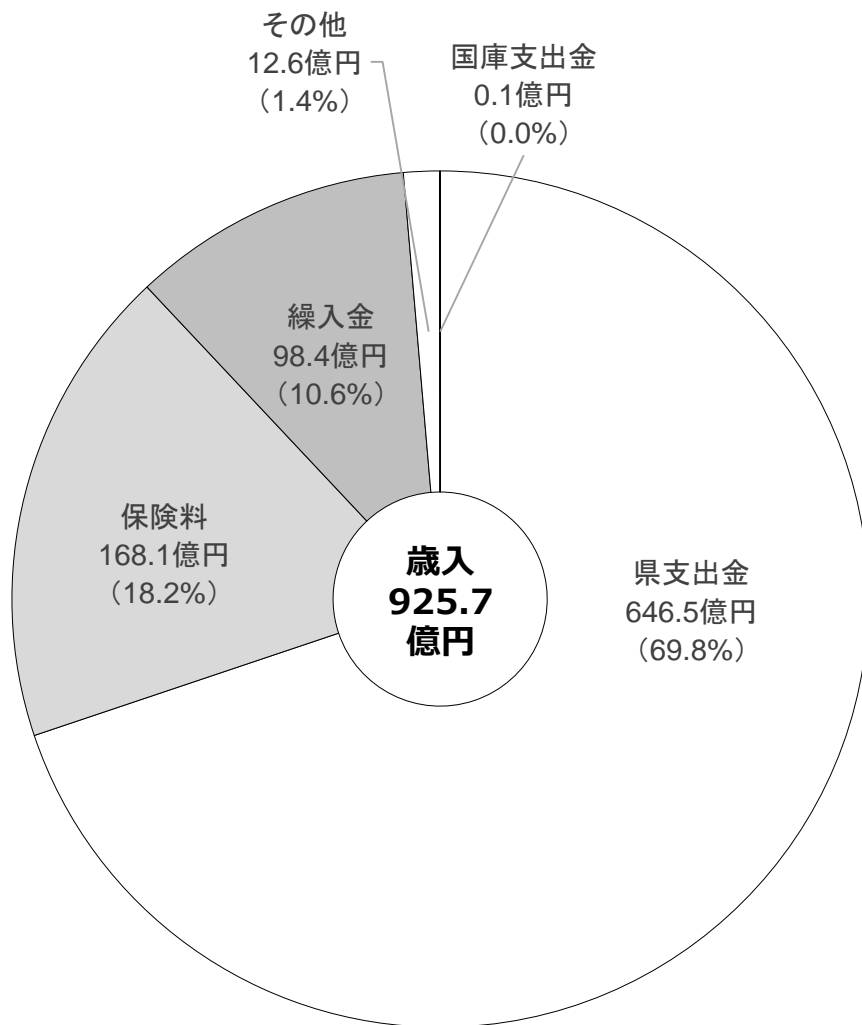
1 令和4年度決算について

- ① 歳入決算額 925億7,031万円（前年度比 ▲1億64万円, 0.1%減）
歳出決算額 920億4,924万円（前年度比 5億3,348万円, 0.6%増）
歳入歳出収支 5億2,107万円
- ② 保険給付費 631億2,013万円（前年度比 ▲2億216万円, 0.3%減）
- ③ 被保険者数（4～3月平均）18万7,526人（前年度比▲4,319人, 2.3%減）
- ④ 一人あたり医療費 393,558円（前年度比 7,046円, 1.8%増）
- ⑤ 保険料現年度収納率 96.17%（前年度比 0.24ポイント減）

2 前年度決算との比較



3 令和4年度決算における国保財政の内訳



※ グラフ内の()内表示は、歳入歳出合計に対する構成比

4 令和4年度歳入決算について

単位(億円)

項目	R3 決算 ①	R4 予算 ②	R4 決算 ③	R4 決算－予算 ③－②	R4－R3 決算 増減額 ③－①
国民健康保険料	168.6	169.0	168.1	▲0.9	▲0.5
国庫支出金	4.4	0.0	0.1	0.1	▲4.3
県支出金	643.0	651.9	646.5	▲5.4	3.5
その他 (繰越金、雑入等)	17.4	12.5	12.6	0.1	▲4.8
繰入金 (一般会計繰入金・ 財政調整基金繰入金)	93.3	104.7	98.4	▲6.3	4.9
合計	926.7	938.1	925.7	▲12.4	▲1.0

新型コロナウイルス感染症に係る減免のための災害臨時特例補助金が全て特別交付金(県支出金)の扱いとなったことにより、約4.3億円の減。

繰越金(前年度剰余金)の減少により、約4.8億円の減。

基金繰入の増加等により、約4.9億円の増。

5 令和4年度歳出決算について

単位(億円)

項目	R3 決算 ①	R4 予算 ②	R4 決算 ③	R4 不用額 ②-③	R4-R3 決算 増減額 ③-①
総務費	36.1	35.6	34.6	1.0	▲1.5
保険給付費	633.2	646.0	631.2	14.8	▲2.0
国保事業費納付金	233.6	243.3	243.3	0.0	9.7
保健事業	9.1	10.0	8.8	1.2	▲0.3
その他	3.1	3.2	2.6	0.6	▲0.5
合計	915.1	938.1	920.5	17.6	5.4

決算剰余金の積立額の減少等により、約1.5億円の減。

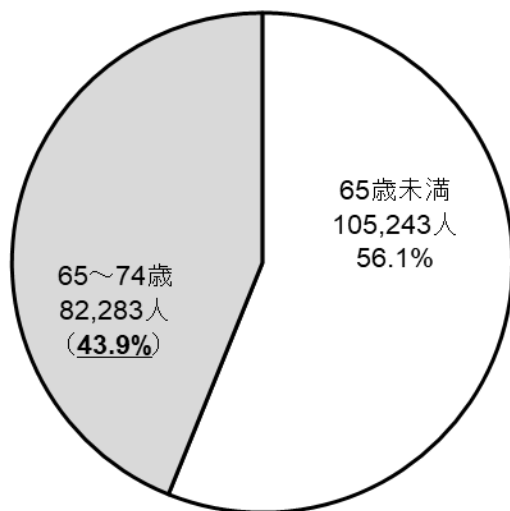
被保険者数の減少に伴う一般被保険者療養給付費等の減少により、約2億円の減。

医療給付費負担額の増等により、約9.7億円の増。

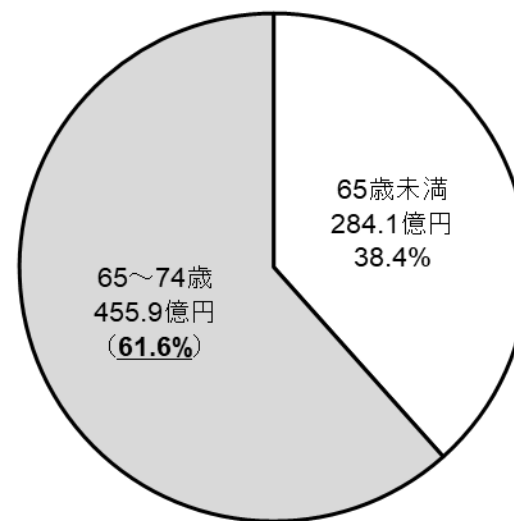
6 被保険者の年齢構成と医療費

被保険者数の43.9%を占める65～74歳の被保険者が、医療費では全体の61.6%を占めている。

被保険者数(4～3月平均)
187,526人(対前年度▲4,319人)



医療費(総計)
740.0億円(対前年度 ▲29.5億円)



一人当たりの医療費

(単位:円)

※()内は、合計に対する構成比

	65～74歳	65歳未満	全体
R3年度	537,440	266,365	386,512
R4年度	551,622	269,604	393,558
増減率	2.6%	1.2%	1.8%

7 保険料収納率(現年度)の推移

現年度収納率は96.17%(前年度比▲0.24)となった。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症に係る国民健康保険料の減免金額の減少を考慮し(実績:令和2年度比約4割・令和3年度比約7割)、目標収納率を96.20%と設定し、以下の方針で収納対策を実施した。

- 「仙台市国民健康保険料収納率向上に向けた積極行動戦略9622」に基づいた収納対策の実施
- 加入者間の負担の公平性の確保を重視した滞納対策に基づいたきめ細かな滞納整理

